



水戸市マスコットキャラクターみとちゃん

水戸市ニュースリリース

令和7年7月24日

市政記者各位

水戸市

元満蒙開拓青少年義勇軍隊員の孫・弓指寛治の個展が県内初開催

戦後80年企画展「弓指寛治 ゆみさしかんじ 不成者：現代アートが描く義勇軍 ならずもの」

水戸市内原郷土史義勇軍資料館では、下記により戦後80年企画展「弓指寛治 不成者：現代アートが描く義勇軍」を開催します。

この企画展は、新進気鋭のアーティスト・弓指寛治氏（39歳）の県内初の個展です。弓指は元義勇軍隊員を祖父に持ち、戦争や慰霊をテーマに社会や歴史が生んだ不条理を鋭く表現し続けています。

今回は、元隊員の市川力三（いちかわ・りきみ）氏（1924-1995年、三重県出身）の手記をもとにした完全新作約50点を展示します。

戦後80年を迎え、戦争の記憶が加速度的に失われつつある今、現代アート×義勇軍という新たな試みにより、かつて満蒙開拓青少年義勇軍内原訓練所のあった内原の地から、忘れてはならない戦争の記憶と平和の大切さを発信します。

また、資料館と作家が共に文化を発信し、収益につなげるため、全出展作品をふるさと納税の返礼品とする試みも同時に行います（現在準備中）。

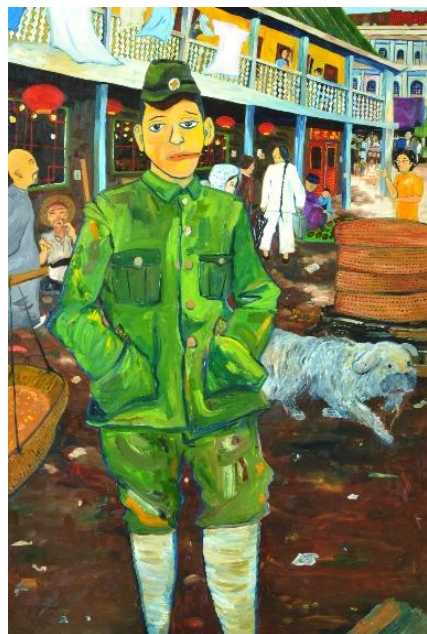
記

- 1 会 期 令和7年8月1日（金）～10月26日（日）
※月曜日休館（月曜祝日の場合は翌日）
- 2 時 間 9時～16時45分
- 3 会 場 水戸市内原郷土史義勇軍資料館（内原町1497-16）
- 4 入館料 無料

＜関係者・記者向け内覧会のお知らせ＞ ※事前申込不要

下記のとおり内覧会を行います。ぜひ、お越し下さい。

- 1 日時：令和7年7月30日（水）午前10時～11時
- 2 会場：水戸市内原郷土史義勇軍資料館
- 3 主な出席者：弓指寛治
市川兼三（力三氏長男）
高橋 靖（水戸市長）
加藤達人（（公財）日本国民高等学校協会理事長）



弓指寛治「香坊へ通った」2025年

《本件に関する問合せ先》

課 名：教育部歴史文化財課

担 当 者：関口（せきぐち）

電話番号：029-306-8132

E-mail：bunka@city.mito.lg.jp

戦後80年企画展

了指寛治不成者

なげすもの

現代アートが描く
義勇軍



「香坊へ通った」2025年

戦争は永くは続かんし
日本は負ける。
隠してやる。

令和7年 8月1日(金)～10月26日(日)

【会場】水戸市内原郷土史義勇軍資料館

入場無料

【開館時間】9時～16時45分

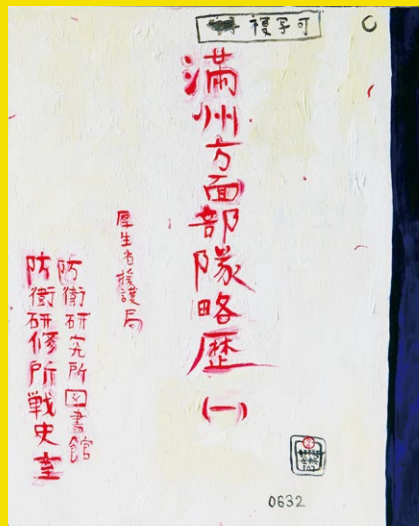
【休館日】月曜日(月曜が休祝日の場合は翌日)

【主催】水戸市内原郷土史義勇軍資料館 【共催】日本農業実践学園

弓指寛治 不成者：現代アートが描く義勇軍



「市川力三 十五歳」2025年



「PDF資料1」2025年

義勇軍隊員を祖父に持ち、社会や歴史が生んだ不条理を鋭く表現し続けている弓指寛治。

本展は、義勇軍にも、満州人にも、軍人にも成りきれなかった、とある個性豊かな隊員の手記をもとに制作した新作約50点からなる個展です。弓指の世界観とともに、戦後80年を見つめます。

弓指 寛治(ゆみさし・かんじ)



1986年、三重県出身。「自死」「慰霊」「福祉」をテーマに創作を続ける。近年は満州を軸にした戦争の記憶を追体験する作品群を毎年発表中。近年の受賞歴に絹谷幸二芸術賞(奨励賞/2025年)、VOCA佳作賞(2021年)。

関連イベント

ネット申込みはこちら▶



1 戦後80年トークセッション「アートと戦争」参加無料

片山杜秀×弓指寛治が、アートと戦争を語り合います。

8月10日(日)14:00～15:30

【場所】内原市民センター ホール

【出演】片山杜秀(水戸芸術館長)、弓指寛治
[聞き手]関口慶久(義勇軍資料館長)

【定員】100名(先着順・申込不要)



片山杜秀

2 ワークショップ

元隊員の親族とともにペーパーアートを作ります。

10月5日(日)10:00～11:30

【講師】市川兼三、弓指寛治

【場所】水戸市立内原図書館
視聴覚室

【定員】20人(要申込・抽選)

【参加費】500円



■ネットまたはハガキ申込み (下図のとおり記入のうえ郵送下さい)

85円	319-0315	ワークショップ 参加希望
義内	水戸	①代表者氏名
勇原	14市	②参加者氏名(全員分)
軍郷	9内	③電話番号(代表者)
資土	7原	④メールアドレス(代表者)
料史	1町	⑤年齢(全員分)
館行	6	

【申込期限】9月16日(火)必着
後日、参加の可否を申込者全員に通知します。

3 家族で収穫体験会

義勇軍ゆかりの農場で収穫を体験します。

9月20日(土)

10月4日(土)

各日10:00～12:00

【講師】粕山旭太

(日本農業実践学園長)

【場所】日本農業実践学園農場

【定員】未就学児～中学生と
その保護者

各日20組(要申込・抽選)

【参加費】550円/人

■ネットまたはハガキ申込み

(下図のとおり記入のうえ郵送下さい)

85円	319-0315	家族で収穫体験会 参加希望
義内	水戸	①参加希望日
勇原	14市	②代表者氏名
軍郷	9内	③参加者氏名(全員分)
資土	7原	④電話番号(代表者)
料史	1町	⑤メールアドレス(代表者)
館行	6	⑥年齢(全員分)

【申込期限】9月5日(金)必着
後日、参加の可否を申込者全員に通知します。

4 戦後80年史跡めぐり

～義勇軍と海軍航空隊の史跡をめぐるウォーキング&バスツアー～
内原・友部周辺の戦争関連史跡をめぐるります。

10月2日(木)、10月16日(木) 各日9:30～15:00

【定員】各日40人(要申込・先着順)

【参加費】1,500円(昼食込)

満蒙開拓幹部訓練所▶



申込み方法は、資料館ホームページおよび広報みと9月号でお知らせします

5 リレーギャラリートーク 参加無料

展覧会の見どころを

本展企画者3人が日替わりで解説します。

◆8月2日(土)

関口慶久

各日11:00～

◆9月28日(日)

粕山旭太

【場所】資料館展示室 【定員】なし(申込不要)

◆10月26日(日)

弓指寛治



粕山旭太



関口慶久

ごいっしょに

び〜すプロジェクト2025

■わたしは戦争を忘れない | 県立図書館 | 8月2日、15日

■スタンプラリー

水戸芸術館、市立博物館、平和記念館、義勇軍資料館 | 8月1日～31日 ほか



水戸市立博物館 企画展【会期】7月19日～8月24日

いま、戦争を語ること
—水戸市立博物館所蔵品と河川龍夫《関係—植物・HIROSHIMAのタンポポ》を通して—

水戸市戦没者追悼式及び戦後80年平和を学び・つなぐ集い

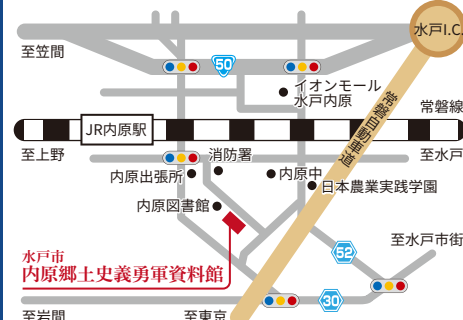
水戸市民会館グロービスホール | 8月26日



出展作品が ふるさと納税の 返礼品に

出展作品の一部がふるさと納税の返礼品となります。作家と資料館が共に収益につなげ、文化を発信していく新プロジェクトです。ぜひ応援をお願いします。

詳しくは資料館ホームページをご覧ください



交通案内

徒歩：JR常磐線「内原駅」から25分
バス：茨城交通「内原庁舎前」下車徒歩6分
車：常磐自動車道水戸インターから10分

